



みやざき

JC NewsMiyazaki
No.629

2017 Oct.

9月メインアワー ひなたフェスティバル2017 参加の御礼

地域連携推進会議 副委員長 上園竜二

9月9日（土）10：00～21：00 9月例会メインアワー「ひなたフェスティバル2017」が開催されました。会場であります「こどものくに」は宮崎観光の父である岩切章太郎氏が「大地に絵を描く」という理念のもと開園されたこの地で各種団体、企業と手を取り「ひなたフェスティバル2017」を開催したことで、新たな絵が描けたと感じられました。また、天候に恵まれ多くの皆様に来場いただいたことで、宮崎の可能性や期待感が高まり一体感が生まれたと確信しております。

2017年度の集大成として各種団体、企業、市民の皆様に宮崎青年会議所の事業を広く発信することができました。ご参加いただきました皆様本当にありがとうございました。



それが私の生きる道

夏休みを利用して、メキシコに行ってきました。サクラメントに留学している娘とフロリダで合流して陸路で国境を越えて行く途中で、娘が日本の方がアメリカよりもずっと優れていると言っていました。話によると、「アメリカには文明はたくさんあるけど、文化が全くない。」ということでした。言われてみれば、そうかもしれません。しかし、その文明に希望を抱いていることも事実なのでしょうが、毎日それに触れていることで、娘はもっと大切なものがあると気が付いたそうです。経験してみなければ分からぬ世界はたくさんあります。メキシコに行った理由もそうでした。自分の眼で景色を見たかったし、街の

雰囲気や文化に触れたいと思ったからです。人生は一度きりです。まだ観てない世界はたくさんあります。国だけでなく、人や文化、習慣など私がまだ知らないものはたくさんあります。死ぬまでいろいろな景色をみておきたい。それが私の生きる道となっています。

第7回手をつなごう国際フェスティバル のご報告

#国際都市宮崎推進委員会 副委員長 乙守泰藏

2017年9月9日土曜日にこどもの国で、第7回手をつなごう国際フェスティバルを開催しました。当日はひなたフェスティバルとの同時開催ということもあり、非常に多くの出店者やボランティア、パフォーマーの方々に来場して頂きました。

私自身、こういった大きなイベントを執り行った事がなく、不安な中で準備段階の時点から周りの方々に非常に多くのサポートをして頂き当日を迎える事ができました。

国際フェスティバル当日は、国際色を出すために普段あまり見ることのない催し物を準備しました。アフリカの打楽器演奏のジャンベや、来場者の至近距離でパフォーマンスをするピエロ、学生ボランティアが発表した留学した国の印象に残った観光スポット。食事に関してもただのカレーではなく、本場インドのカレーをはじめとする様々な国のカレーを提供するたくさんの店舗に出店して頂きました。

ジャンベ演奏では演奏に合わせて大地や空、子供などそれぞれに感謝の気持ちを抱いた歌詞に合わせてたくさんの来場者の皆さんと踊り、ピエロのパフォーマンスではかなりの至近距離で来場された方々に手品などを披露し、会場が笑いと笑顔で包まれました。

この国際フェスティバル当日を迎えるまでに、各出店者、ボランティア、パフォーマーの方々との日程の調整や作成物の調整など様々なところでたくさんの方々に協力して頂きました。一人では到底できないことを委員会メンバーはもちろん、宮崎青年会議所メンバーの皆さんにもたくさん支えて頂き無事に終える事ができました。ありがとうございました。



ひなたフェスティバル 青少年育成体験ブース 事業報告と御礼

#青少年育成委員会 副委員長 河野幸治

9月9日(土)ひなたフェスティバルにて青少年育成委員会体験ブースを出展させていただきました。蹴ー1大会では2部構成による総参加20チームのトーナメント方式での開催となり、当日は宮崎青年会議所青少年育成委員会と蹴ー1協会における共同事業と言う初の試みに挑戦致しました。ひなたフェスティバルは他団体との連携、地域住民との連携をテーマに上げて開催されました。が当委員会も蹴ー1協会との連携、絆の構築がいかんなく出来たと思います。

P K 戦と言う一見、単純なイベントではありました。が、蹴ー1協会のノウハウによりただ蹴るのではなくDJにより会場を盛り上げながら蹴ると言うスタイルによりイベントが盛り上がり事前登録者数は少なかつたのですが、当日には多くの参加者に恵まれる結果となしました。

また、駐車場にて各団体に協力頂きまして白バイ・パトカー・消防車などの緊急車両、セーフティフェニックス号や水陸両用車の展示、ドローンによる会場撮影や展示を行いました。当日は天候も良く、多くの市民が来場されました。車両展示ブースでは特に親子連れが多く、警察官や消防士とふれあいながら普段乗ることのできない緊急車両に乗り親子で記念撮影を行うなど、親子の絆を深めながら楽しんでいました。セーフティフェニックス号では、自転車・乗用車シミュレータに参加し、安全に楽しく交通ルールを学んでいました。またドローンがひなたフェスティバル会場内を飛行しながら撮影した映像がモニターに映し出されており、その様子を楽しんでいました。16時までの開催ではありましたが多くの市民に参加して頂き、その顔には笑顔が溢れ、親子がともに心豊かに成長するきっかけとなりました。

今回の経験により、他団体のノウハウを勉強する結果となり今後も色々な団体と連携し宮崎青年会議所の成長に繋がるものとなりました。

九州地区野球大会のご報告

#未来の人財拡大委員会 佐藤大造

宮崎青年会議所野球部です。9月18日に鹿屋市にて行われました九州地区野球大会において、報告させていただきます。

鹿屋は台風一過の好天、1回戦大分青年会議所に対して5-0で快勝、準決勝の田川青年会議所には1-1の同点で時間切れとなり、規定により9人制じんけんに5-1で勝利し、決勝進出。じんけん5連勝がチームを勢いに乗せます。じんけん唯一の1敗は川越理事長によるものでしたが・・・。ともあれ決勝進出、やったぜ！

決勝戦の対戦チームは長崎県代表の諫早青年会議所。白熱の決勝戦は2点を先制されながらも、同点に追いつき、両チーム譲らずタイブレークへ。先攻の諫早青年会議所に2点を勝ち越されるも、7回裏、タイブレーク1アウト満塁の場面、代打にて出場の卒業予定者、遊木寛人監督の一打で1点差、さらに続いて代打の卒業予定者、中島寛介君がレフトオーバーの値千金の逆転サヨナラ安打。劇的なサヨナラ勝ちでの優勝決定となりました。我らが宮崎青年会議所、九州大会悲願の優勝、全国大会出場の快挙となりました。

新入会員も、卒業予定者も、ベンチ入り全選手が試合に出場し、ベンチでチームを支えてくれたマネージャー、応援に駆け付けていただいた宮崎青年会議所メンバーの皆様含めチーム一丸となって成し遂げた優勝です。幸せな時間をありがとうございました。

9月28日に埼玉にて行われます全国大会に、九州地区代表として堂々と戦ってまいります。

ありがとうございました。

宮崎JCシニアクラブゴルフコンペ及び臨時総会のご報告

未来の人財拡大委員会 副委員長 西岡幸則

9月9日(土)に宮崎カントリークラブにて宮崎JCシニアクラブゴルフコンペが開催されました。天気にも恵まれ、23名のシニアの先輩方がお互い交流を深められました。

そして、9月13日(水)に宮崎観光ホテルにて臨時総会が開催されました。2018年シニアクラブ会長を務められます米良充典先輩の挨拶もあり、シニアの先輩方の全国大会宮崎大会へ向けての思いをとても感じることが出来ました。その後の懇親会では2018年度三役予定者も参加させていただき、先輩方から叱咤激励いただきながら交流を深めることができ、とても有意義な時間を過ごさせていただきました。



第66回全国大会埼玉中央大会 参加報告のお知らせ

宮崎の価値発信委員会 セクレタリー 西田俊明

9月28日から10月1日の4日間、埼玉県大宮市を中心として第66回全国大会埼玉中央大会が開催されました。今大会では、全国大会運営会議議長に長友剛君を輩出し、さらに25名が幹事団やメンバーとして出向をし、大会の構築に向けて1年間多大な活躍をして参りました。毎回恒例の著名人のライブでは、華原朋美氏やウルフルズが登場し、会場を大いに盛り上げてくれました。また大懇親会にて宮崎をPRする為に宮崎ブースを出展し、名物の冷や汁を提供した所、600食があつという間に完食となる盛況ぶりで、宮崎の食の魅力を十分に発信出来たと感じております。

2018年度、宮崎大会を主管するLOMとして、今回はただ参加するだけではなく、運営やおもてなしの仕方を学ぶために、多くの現役メンバーがさいたまの地に足を運び、リハーサルに参加するなど、大会の舞台裏を確認する事で、宮崎大会構築への大きな糧を得る事が出来た大会となりました。さらに、鍵の伝達式では、九州地区78LOMの理事長様に登壇のご協力を頂きまして、宮崎JCメンバーと合わせて総勢100名がステージに上がり、川越全国大会実委員長予定者が鍵を受け取り、川越理事長が堂々と宮崎大会をPRする、圧巻の鍵の伝達式を全国の会員に披露することが出来ました。

今回の大会を通じ、経験した事、目にしたもの、感じたものすべてを来年の宮崎大会の礎とし、全力で挑戦する事をお誓いして、第66回全国大会埼玉中央大会の報告とさせて頂きます。

最後に、埼玉まで参加して頂いたメンバー、そして、陰ながら私たち現役の為に埼玉まで足を運んで頂いた多くのシニアの先輩方に、厚く御礼申し上げます。有難うございました。



INFORMATION

JCI世界会議 アムステルダム大会

JAYCEE力向上委員会 濱元秀俊

来る、2017年11月5日(日)から11月10日(金)にオランダのアムステルダムにて第72回JCI世界会議アムステルダム大会が開催されます。

日本JCは様々な機会においてJCIや世界中のNOMと友好で信頼感のある関係を育んできました。JC運動において参加委員数が最も多く最も大規模な国際会議である世界会議で、日本JCメンバーと海外メンバーの友情を深化させていくことで、国同士の友好関係だけではなく民間同士の戦略的な民間外交の場を創出し、日本JCメンバー一人ひとりが民間外交の担い手となる必要があります。

日本JCメンバーと海外メンバーの戦略的な民間外交の場を創出し、多くの民間外交の担い手の輩出を図ることを目的とします。

また、ジャパンナイトでは、宮崎をPRするブースを設け、世界へ地域宮崎の良さを元気よくアピールして参ります。一人でも多くの宮崎JCメンバーが大会へ参加し、総会や各プログラムへ積極的な参加をお願いいたします。

また、各国メンバーとの交流を深め、他の文化を持ち帰り宮崎の発展に繋げ、そして、来年度主管します、全国大会宮崎大会の設えにも生かして行きましょう。

11月例会メインアワー 「卒業生を送る会」のご案内

価値ある一年発信委員会 荒川内広大

今年度も残すところ、あとわずかになりました。卒業される35名の皆さまにおきましては、長年にわたるJC活動への御協力誠にありがとうございました。卒業される皆さまへ感謝の気持ちをお伝えする場として、「卒業生を送る会」を開催致します。この機会が来年開催されます全国大会宮崎大会に繋がる現役とシニアとの絆を強固にするために多くの皆さまのご参加をお待ちしております。11月15日水曜日19時から宮崎観光ホテルにて開催致します。卒業生の皆さまはJCライフを振り返り、在籍するメンバーへJCへの思いを繋げる機会にして頂ければと思います。在籍するメンバーは尊敬する卒業生の背中から感じとる熱いJCへの思いを、宮崎の未来へカタチにしていく機会にしましょう。

神武大祭のご案内

財政規則審査会議 副議長 関潤一郎

10月28・29日宮崎神武大祭が行われます。先輩から受け継がれてきた宮崎神武大祭今年も、精一杯太鼓を叩かせていただきます。本年度は行列には参加できませんが、ポートJCから初参加をされますので、日本の魅力、宮崎の魅力を最大限にPRできるチャンスとなっております。そして、本年度は2018度開催される全国大会宮崎大会のPRもさせていただき、宮崎市民の方々に知っていただき全国から来られるメンバーをひなたの心でおもてなしをさせていただきます。

今後の行事予定

- 10月16日（月）
10月例会メインアワー
- 10月28～29日（土～日）
宮崎神宮大祭
- 11月6～10日（月～金）
JCI世界会議アムステルダム
- 11月15日（水）
11月例会メインアワー

〈宮崎JCシニアクラブ情報〉

- 10月28～29日（土～日）
宮崎神宮大祭

〈全国大会に関する情報〉

- 10月21日（土）
日本青年会議所 理事会

会員消息

〈吉報〉

- 8月19日（日） ビジネス交流活性化委員会
長友 光弘君 第4子男子御誕生
- 2月13日（月） 国際都市宮崎推進委員会
東森 大祐君 ご結婚

〈訃報〉

- 10月2日（月） シニアS 24年生
藤本 廣年先輩 ご本人 御逝去

教えて！ 価値イチ太郎！のコーナー

10月に入って急に涼しさを感じるようになりましたね。気付けば日が落ちるのが早くなってきて、あっという間に冬が訪れるのであろうと感じる10月。皆様いかがお過ごしでしょうか？

10月と言えば神無月。一説によれば毎年10月は日本中の神様が出雲大社に集合するので、【神様が居なくなる月】と言う意味で神無月と名付けられたとも言われています。しかしこれは古くから伝わる伝承ではありますが、もともとの解釈、意味ではなく、出雲大社の御師が後付けで全国に広めたとも言われています。

実際は分かりませんが、神々の故郷・宮崎にこそ、このような一説があるべきだと思います。無いのですけどね・・・。

そして来年の10月にはいよいよ宮崎の地にて全国大会が開催されます！

神話の故郷、神話の源流、日本の始まり、文化の始まり。とにかく今の日本全ての根幹である宮崎の地にて、県民一丸となってこの地域の魅力を発信していきましょう！

これから一気に冬が近づいてきます。体調管理に気を付けて日々邁進しましょう！

